

『ご当地!!らーめん探訪』

2015年11月撮影

●CS旅チャンネル 2015年12月13日 13:00~13:30 / 12月19日 23:00~23:30放送

STORY ●いまや、日本を訪れる外国人観光客にも「ラーメン」が大人気なのはご存じの通り。でも、一言に「ラーメン」といってもベースのスープや味、麺、トッピング、店の形態からサービスまで多種多様。そもそも、なぜ日本のラーメンはいろいろな種類が生まれたのか?そして、なぜ国民食と言われるほどまでになったのか?「こっぴん人にとって「ラーメン」とはどんな存在なのか?そこで、今一度、日本各地のご当地ラーメンを訪ねて、その街にラーメンが生まれ、定着した背景やドラマ、どんな人々に愛されているのかなどを探る旅番組。和歌山ラーメンの源流「本家アロチ丸高そば」、井出商店を紹介する。



▲井出商店 全国区の知名度。和歌山ラーメンの代名詞ともなっている井出商店。平日でも行列ができています。和歌山ラーメンの取材には欠かせないお店です。



▲本家アロチ丸高そば 屋台から初めて60年以上。和歌山市の繁華街アロチに店を構え、会社帰りやお酒をのんだ後の締めにと地元で愛されている丸高そば。和歌山ラーメンの歴史を紐解く原点となるお店です。

ロケ支援
サポーター募集!

あなたの知っている
和歌山市のステキな場所・面白いコト等を
教えてください!

和歌山市フィルムコミッションでは、隠れた街の魅力を発見して、制作者の要望により多くのお応えできるよう、和歌山市内でロケ地として活用できる場所を探しています。観光施設だけでなく、こんなところが?と思う場所でもロケ地になる可能性があります。市内の知られざる建物・風景などロケ地として活用できる場所、地元でブームになっているものや面白い人・モノ・コトなどテレビ番組で使える地域の情報(ロケネタ)を募集しています!

和歌山市 FC

検索

和歌山市フィルムコミッション
(和歌山市観光課)

〒640-8511 和歌山市七番丁23番地
TEL: 073-435-1234 FAX: 073-435-1263
Email: kanko@city.wakayama.lg.jp

和歌山市内で
行なわれた
映画・ドラマのロケ

和歌山市ロケ地情報VOL.13

発行:和歌山市観光課 / 発行日:平成28年3月31日



▲真田軍として参加されたエキストラの皆さん 冬の撮影なので寒くて大変そうです。六文銭がカッコイイ!!



2016年1月撮影

映画『真田十勇士』

●2016年9月 全国映画館で公開予定

映画概要 ●中村勘九郎を主演に迎え2014年に大ヒットした舞台『真田十勇士』が、演出を手がけた堤幸彦監督により映画化され、さらに同時期に舞台上演されること決定した。映画版では主人公・猿飛佐助役を中村、霧隠才蔵役を松坂桃李が演じ、新たに大島優子が女忍び・火垂役として出演する。和歌山市でもロケが行われ、エキストラとして多数の市民が参加した。

監督 ●堤幸彦
キャスト ●中村勘九郎 / 松坂桃李 / 大島優子 ほか

市長と堤監督

市長も堤監督の激励に駆けつけました。



▲じゃんじゃん横丁(和歌山市島崎町) 主人公の美容室があるという設定のじゃんじゃん横丁。この場所を軸として撮影が行われました



▲和歌山県立盲学校

「ちよき」はロケが全て和歌山市で行われ、出演者も和歌山弁で演じるというまさにオール和歌山市といえる作品。映画公開時には和歌山市で先行上映を予定している。



金井純一監督

大学在学中より、ドキュメンタリー作品をはじめとした映像作品を制作。2012年短編「転校生」が札幌国際短編映画祭にて最優秀監督賞、最優秀国内監督賞の2冠を達成。国内外で高い評価を得る。そして2013年11月「ゆるせない、違いたい」で劇場長編映画デビューを飾る。映画界期待の若手新鋭監督。

磯ノ浦海水浴場

二人の浜辺でのシーン。日が沈むタイミングを見計らった撮影です。



2015年12月撮影

オール和歌山市内で撮影された映画『ちよき』

●2016年秋 全国映画館で順次公開(予定) 海外の映画館にも出品予定

STORY ●小さな町的美容師のおじさんと、そこに突然、髪を切りに来た盲目の少女の物語~自然豊かな和歌山の商店街。レコードとバイクをこよなく愛する波多野直人(30)は美容室を、妻・京子(30)は書道教室を営んでいた。サキ(8)は書道教室に通っていた問題児だが、二人の間には子供はおらず、京子はサキをとっても可愛がっていた。時は経ち...10年後、少女が直人の営む美容室に来店する。それは10年前のある事件以来会っていなかったサキ(17)だった。彼女は視力を完全に失っており、直人(40)も京子を亡くしていた。空白の10年間になにがあったのか。京子とサキの秘密の約束。サキの見えていた頃の思い出。直人とサキ、二人の新たな関係がはじまる。

監督・脚本 ●金井純一
キャスト ●古沢悠 / 増田璃子 ほか

連続テレビ小説『あさが来た』 2015年10月撮影

●NHK 2015年9月28日(月)～2016年4月2日(土) (全156回)

STORY●連続テレビ小説初の、「幕末」から語り起こす物語。時代に先駆け、銀行、生保を設立し、後には日本最初の女子大学設立に尽力した実在の人物・広岡浅子をモデルに「お金儲け」のためではなく、「今より少しでもみんなが幸せな世の中の実現」のため、生き抜いたヒロインの物語を「おもしろい夫婦」を縦軸に、「運命の姉妹」さらにはヒロインへの応援者たちとの暖かな交流を絡めて描かれる。

キャスト●波瑠/玉木宏 ほか

▼▶和歌山マリーナシティ

近代化する東京の通りという設定で撮影されました。写真は、あさが初めて東京に来たシーンの撮影です。マリーナシティは何度も登場するので、放送を見た地元の方の多くが、マリーナシティと気付いたはず。



『ニンゲン観察バラエティ モニタリング』

●TBS 毎週木曜日 19:56～21:49 和歌山ロケ放送日 2015年7月2日 19:00～22:48(スペシャル版)

STORY●番組内の「もしもゴリラが着ぐるみだったら?」という設定で、全国各地の動物園にゴリラの着ぐるみを着たFUJIWARA原西さんと「原西ゴリラ」が出発し、来場したお客さんが本物のゴリラでなく着ぐるみだと気づくかどうかをモニタリングする人気企画!! 4時間スペシャルの中で、スペシャル版としてFUJIWARAの2人が和歌山城動物園でゴリラの着ぐるみを着てモニタリングを行い、お客さんを驚かせる。果たして気づかれるのか?

キャスト●VTR出演タレント: FUJIWARA

▼和歌山城動物園 撮影は熊のベニーちゃんの檻を利用して行われました。和歌山市民なら誰もがゴリラがいるのはおかしいと思わず!



パレしていた?



公園内での撮影に備え準備をするFUJIWARAの2人

『ごきげん!ブランニュ』

●朝日放送 毎週月曜日 23:17～0:17放送 和歌山ロケ放送日 2015年10月12日

STORY●番組VTRコーナーにて「あいほら・原西の厄払いの旅」という企画で友ヶ島にて撮影を行った。2015年、健康運、恋愛運、金運と運勢が最悪だと言われたメッセンジャーあいほら。そのあいほらと同じくらい運勢がよくないと言われたFUJIWARA原西。その2人が、2015年自分の運気を笑い無しに上げるべく、いろんなご利益があるお祭りやパワースポット・神社などに行き修行などに参加する企画。葛城修験道の出発地点である友ヶ島で2人は厳しい修行を受ける。

キャスト●VTR出演タレント:メッセンジャーあいほら・FUJIWARA原西



修行開始前に、山伏と談笑する2人。まだまだ余裕があります。



友ヶ島は普通に歩くのも大変です。2人にも疲れが見えてきています。



有名な第3砲台跡も取材されました。



▲▶友ヶ島で厳しい修行を行う2人
本物の山伏と修行に励む2人。果たして成果はあったのか?!



道なき道を進むのでスタッフも大変です。

『朝だ!生です 旅サラダ』

2015年4月撮影

●朝日放送 毎週土曜日 8:00～9:30放送
和歌山ロケ放送日 2015年5月2日

STORY●番組「ゲストの旅」コーナーにて女優の久保田磨希さんが高野山を巡る旅に生まれ、市内では「黒潮市場」や「花山温泉」を訪れる。

キャスト●久保田磨希

▼和歌山城

和歌山城にて和歌山ロケのオープニングシーンの撮影です。



▲花山温泉 源泉を取材する久保田さん。楽しそうです。

▼黒潮市場



1日3回行われるマグロ解体ショー。迫力があり連日大賑わいです。



黒潮市場を取材する久保田さん。美味しそうなものばかりで目移りしますよね。